

2002 年制定

コンクリート標準示方書 [規準編]

JIS 等関連規準

目 次

A . セメント

- 1 . ポルトランドセメント (JIS R 5210-1997)
 附属書 ポルトランドセメント (低アルカリ形)
- 2 . 高炉セメント (JIS R 5211-1997)
- 3 . シリカセメント (JIS R 5212-1997) < 省略 >
- 4 . フライアッシュセメント (JIS R 5213-1997)
- 5 . セメントの物理試験方法 (JIS R 5201-1997)
 附属書 1 セメントの試験方法 - 凝結と安定性の測定
 附属書 2 セメントの試験方法 - 強さの測定
- 6 . ポルトランドセメントの化学分析方法 (JIS R 5202-1999) < 省略 >
 附属書 (規定) 国際規格によるセメントの化学分析方法 < 省略 >
- 7 . セメントの水和熱測定方法 (溶解熱方法)
 (JIS R 5203-1995 (2001 確認)) < 省略 >
- 8 . エコセメント (TR R 0002-2000)

B . 水

- 1 . 水道法 (平成 11 年 12 月 22 日 ・ 法律第 160 号) < 省略 >
- 2 . 水質基準に関する省令 (平成 13 年 3 月 30 日 ・ 厚生労働省令第 81 号) < 省略 >

C . 骨 材

- 1 . 構造用軽量コンクリート骨材 (JIS A 5002-1999)
- 2 . コンクリート用砕石及び砕砂 (JIS A 5005-1993 (2000 確認))
- 3 . コンクリート用スラグ骨材
 - 第 1 部 : 高炉スラグ骨材 (JIS A 5011-1-1997)
 - 附属書 1 (規定) 高炉スラグ骨材の化学成分分析方法 < 省略 >
 - 附属書 2 (参考) 高炉スラグ細骨材の貯蔵の安定性の試験方法 < 省略 >
 - 第 2 部 : フェロニッケルスラグ骨材 (JIS A 5011-2-1997)
 - 附属書 (規定) フェロニッケルスラグ骨材の化学成分分析方法 < 省略 >
 - 第 3 部 : 銅スラグ骨材 (JIS A 5011-3-1997)
 - 附属書 (規定) 銅スラグ骨材の化学成分分析方法 < 省略 >
- 4 . 骨材のふるい分け試験方法 (JIS A 1102-1999)
- 5 . 骨材の微粒分量試験方法 (JIS A 1103-1997)
- 6 . 骨材の単位容積質量及び実積率試験方法 (JIS A 1104-1999)
- 7 . 細骨材の有機不純物試験方法 (JIS A 1105-2001)
- 8 . 細骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1109-1999)
- 9 . 粗骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1110-1999)
- 10 . 細骨材の表面水率試験方法 (JIS A 1111-2001)
- 11 . ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法 (JIS A 1121-2001)
- 12 . 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法 (JIS A 1122-1998)
- 13 . 骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法
(JIS A 1125-2001)
- 14 . ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験方法 (JIS A 1126-2001) < 省略 >
- 15 . 構造用軽量細骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1134-1999) < 省略 >
- 16 . 構造用軽量粗骨材の密度及び吸水率試験方法 (JIS A 1135-1999) < 省略 >
- 17 . 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法 (JIS A 1137-1998)
- 18 . 骨材中の密度 1.95g/cm^3 の液体に浮く粒子の試験方法 (JIS A 1141-2001)
- 19 . 有機不純物を含む細骨材モルタルの圧縮強度による試験方法 (JIS A 1142-2001)
- 20 . 軽量粗骨材の浮粒率の試験方法 (JIS A 1143-2001)
- 21 . 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (化学法) (JIS A 1145-2001)
- 22 . 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (モルタルバー法) (JIS A 1146-2001)
- 23 . コンクリート生産工程管理用試験方法 (コンクリート用細骨材の砂当量試験方法)
(JIS A 1801-1989 (2000 確認))

- 24 . コンクリート生産工程管理用試験方法 (遠心力による細骨材の表面水率試験方法)
(JIS A 1802-1989 (2000 確認))
- 25 . コンクリート生産工程管理用試験方法 - 粗骨材の表面水率試験方法
(JIS A 1803-1991 (1997 確認))
- 26 . コンクリート生産工程管理用試験方法 - 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法
(迅速法)(JIS A 1804-2001)

D . 混和材料

- 1 . コンクリート用フライアッシュ (JIS A 6201-1999)
 - 附属書 1 (規定) 45 μ m ふるい残分試験方法 (網ふるい方法)
 - 附属書 2 (規定) フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法
- 2 . コンクリート用膨張材 (JIS A 6202-1997)
 - 附属書 1 (規定) 膨張材のモルタルによる膨張性試験方法
 - 附属書 2 (参考) 膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法
 - 附属書 3 (参考) 膨張コンクリートの拘束養生による圧縮強度試験方法
- 3 . コンクリート用化学混和剤 (JIS A 6204-2000)
 - 附属書 1 コンクリートの凝結時間試験方法
 - 附属書 2 コンクリートの凍結融解試験方法
 - 附属書 3 コンクリート用化学混和剤中に含まれる塩化物イオン (Cl^-) 量の試験方法 < 省略 >
 - 附属書 4 コンクリート用化学混和剤中に含まれるアルカリ量の試験方法 < 省略 >
- 4 . 鉄筋コンクリート用防せい剤 (JIS A 6205-1993 (1998 確認))
 - 附属書 1 鉄筋の塩水浸せき試験方法 < 省略 >
 - 附属書 2 コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法 < 省略 >
- 5 . コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206-1997)
 - 附属書 (規定) 高炉スラグ微粉末のモルタルによる活性度指数及びフロー値比の試験方法
- 6 . コンクリート用シリカフューム (JIS A 6207-2000)
 - 附属書 1 (規定) シリカフュームスラリーの固形分の定量方法
 - 附属書 2 (規定) 遊離酸化カルシウムの定量方法
 - 附属書 3 (規定) 全量フラスコを用いたシリカフュームの密度試験方法
 - 附属書 4 (規定) シリカフュームのモルタルによる活性度指数の試験方法

7 . 塗料用アルミニウム顔料 (JIS K 5906-1998) < 省略 >

E . 鋼材 ・ 補強材

- 1 . ワイヤラス (JIS A 5504-1994 (1999 確認)) < 省略 >
- 2 . メタルラス (JIS A 5505-1995 (2000 確認)) < 省略 >
- 3 . 一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101-1995 (2000 確認))
- 4 . 溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106-1999) < 省略 >
- 5 . PC 鋼棒 (JIS G 3109-1994 (2000 確認))
- 6 . 鉄筋コンクリート用棒鋼 (JIS G 3112-1987 (1998 確認))
- 7 . 溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114-1998) < 省略 >
- 8 . 鉄筋コンクリート用再生棒鋼 (JIS G 3117-1987 (1998 確認))
- 9 . 建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136-1994 (2000 確認)) < 省略 >
- 10 . 細径異形 PC 鋼棒 (JIS G 3137-1994 (2000 確認))
- 11 . 建築構造用圧延棒鋼 (JIS G 3138-1996) < 省略 >
- 12 . 熱間圧延棒鋼とバーインコイルの形状 , 寸法及び重量並びにその許容差
(JIS G 3191-1966 (2000 確認)) < 省略 >
- 13 . 熱間圧延形鋼の形状 , 寸法 , 質量及びその許容差 (JIS G 3192-2000) < 省略 >
- 14 . 熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状 , 寸法 , 質量及びその許容差
(JIS G 3193-1990 (1996 確認)) < 省略 >
- 15 . 熱間圧延平鋼の形状 , 寸法及び重量並びにその許容差 (JIS G 3194-1998)
< 省略 >
- 16 . ピアノ線材 (JIS G 3502-1996) < 省略 >
- 17 . 軟鋼線材 (JIS G 3505-1996) < 省略 >
- 18 . 硬鋼線材 (JIS G 3506-1996) < 省略 >
- 19 . 硬鋼線 (JIS G 3521-1991 (1997 確認)) < 省略 >
- 20 . 鉄線 (JIS G 3532-2000) < 省略 >
- 21 . PC 鋼線及び PC 鋼より線 (JIS G 3536-1999)
- 22 . PC 硬鋼線 (JIS G 3538-1994 (1998 確認)) < 省略 >
- 23 . 溶接金網 (JIS G 3551-2000) < 省略 >
- 24 . ひし形金網 (JIS G 3552-1993 (1998 確認)) < 省略 >
- 25 . ばね鋼鋼材 (JIS G 4801-1984 (2000 確認)) < 省略 >
- 26 . 鉄筋コンクリート用鋼 - 第 1 部 : 丸鋼 (ISO 仕様) (JIS G 7103-2000) < 省略 >

27. 鉄筋コンクリート用鋼 - 第 2 部：異形棒鋼 (ISO 仕様)(JIS G 7104-2000)
 <省略>
28. ばね用鋼線 - 第 1 部：一般要求事項 (ISO 仕様)(JIS G 7304-2000) <省略>
29. ばね用鋼線 - 第 2 部：冷間引抜炭素鋼線 (ISO 仕様)(JIS G 7305-2000) <省略>
30. ばね用鋼線 - 第 3 部：オイルテンパー線 (ISO 仕様)(JIS G 7306-2000) <省略>
31. PC 鋼材 - 第 1 部：一般要求事項 (ISO 仕様)(JIS G 7307-2000) <省略>
32. PC 鋼材 - 第 2 部：冷間引抜きワイヤー (ISO 仕様)(JIS G 7308-2000) <省略>
33. PC 鋼材 - 第 3 部：焼入れ焼戻しワイヤー (ISO 仕様)(JIS G 7309-2000)
 <省略>
34. PC 鋼材 - 第 4 部：ストランド (ISO 仕様)(JIS G 7310-2000) <省略>
35. PC 鋼材 - 第 5 部：後加工のある，又は後加工のない熱間圧延棒鋼 (ISO 仕様)
 (JIS G 7311-2000) <省略>
36. 鋼材の検査通則 (JIS G 0303-2000)
37. 鋼材の一般受渡し条件 (JIS G 0404-1999) <省略>
38. 鋼及び鋼製品 - 検査文書 (JIS G 0415-1999) <省略>
39. 鋼及び鋼製品 - 機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製
 (JIS G 0416-1999) <省略>
40. 溶融亜鉛めつき試験方法 (JIS H 0401-1999) <省略>
41. 溶融亜鉛めつき (JIS H 8641-1999) <省略>
42. 溶融亜鉛めつき作業標準 (JIS H 9124-1999) <省略>
43. 金属材料引張試験片 (JIS Z 2201-1998)
 附属書 (規定) 金属材料特別引張試験片
44. 金属材料曲げ試験片 (JIS Z 2204-1996)
 附属書 金属材料特別曲げ試験片
45. 金属材料引張試験方法 (JIS Z 2241-1998)
46. 金属材料曲げ試験方法 (JIS Z 2248-1996)
47. 鋼溶接部の超音波深傷試験方法 (JIS Z 3060-1994 (1999 確認)) <省略>
48. 鉄筋コンクリート用異形棒鋼ガス圧接部の超音波探傷試験方法及び判定基準
 (JIS Z 3062-1996)
 附属書 1 はん (汎) 用探傷器の機能及び性能 <省略>
 附属書 2 専用探傷器の機能及び性能 <省略>
 附属書 3 探触子の性能 <省略>
 附属書 4 専用探傷器の定期点検方法 <省略>
 附属書 5 対比試験片 <省略>
49. 鋼溶接部の放射線透過試験方法 (JIS Z 3104-1995) <省略>
50. 鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手の検査方法 (JIS Z 3120-1980(1999 確認))

- 51．軟鋼用被覆アーク溶接棒（JIS Z 3211-2000）＜省略＞
- 52．高張力鋼用被覆アーク溶接棒（JIS Z 3212-2000）＜省略＞
- 53．炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接ソリッドワイヤ（JIS Z 3351-1999）
＜省略＞
- 54．炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接フラックス（JIS Z 3352-1988
（1999 確認））＜省略＞
- 55．手溶接技術検定における試験方法及び判定基準（JIS Z 3801-1997）＜省略＞
- 56．ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準（JIS Z 3881-1997）＜省略＞
- 57．鉄筋のガス圧接工事標準仕様書（日本圧接協会-2000）＜省略＞

F．フレッシュコンクリート

- 1．コンクリートのスランプ試験方法（JIS A 1101-1998）
- 2．フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法（JIS A 1112-1997）
- 3．フレッシュコンクリートの試料採取方法（JIS A 1115-1998）
- 4．フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法
（質量方法）（JIS A 1116-1998）
- 5．フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法（容積方法）
（JIS A 1118-1997）
- 6．コンクリートのブリーディング試験方法（JIS A 1123-1997）
- 7．フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法（空気室圧力方法）
（JIS A 1128-1999）
附属書（規定）フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法
- 水柱圧力方法
- 8．コンクリートの強度試験用供試体の作り方（JIS A 1132-1999）
附属書 1（参考）コンクリートの打込み方法
附属書 2（参考）供試体のキャッピング方法
- 9．試験室におけるコンクリートの作り方（JIS A 1138-1998）
- 10．フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法
（JIS A 1144-2001）
- 11．コンクリートの凝結時間試験方法（JIS A 1147-2001）
- 12．コンクリートのスランプフロー試験方法（JIS A 1150-2001）
- 13．塩化物イオン選択電極法によるフレッシュコンクリート中の塩化物イオン含有量
試験方法（JCI-SC6-1987）＜省略＞

G．硬化コンクリート

- 1．コンクリートの曲げ強度試験方法（JIS A 1106-1999）
附属書（参考） 中央点載荷法によるコンクリートの曲げ強度試験方法
- 2．コンクリートからのコア及びはりの切取り方法並びに強度試験方法
（JIS A 1107-1993（2000 確認））
- 3．コンクリートの圧縮強度試験方法（JIS A 1108-1999）
附属書（規定） アンボンドキャッピング
- 4．コンクリートの割裂引張強度試験方法（JIS A 1113-1999）
- 5．はりの折片によるコンクリートの圧縮強度試験方法（JIS A 1114-1993）
- 6．共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数，動せん断弾性係数及び
動ポアソン比試験方法（JIS A 1127-2001）
- 7．モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法
第1部 コンパレータ方法（JIS A 1129-1 2001）
第2部 コンタクトゲージ方法（JIS A 1129-2 2001）
第3部 ダイヤルゲージ方法（JIS A 1129-3 2001）
- 8．遠心力締固めコンクリートの圧縮強度試験方法（JIS A 1136-2000）＜省略＞
- 9．コンクリートの凍結融解試験方法（JIS A 1148-2001）
附属書（参考） コンクリートの凍結融解試験における長さ増加比試験方法
- 10．コンクリートの静弾性係数試験方法（JIS A 1149-2001）
- 11．コンクリート生産工程管理用試験方法（コンクリート強度の早期判定試験方法
- 温水養生法）（JIS A 1805-2001）
- 12．繊維補強コンクリートの試験方法に関する規準（JCI-SF-1984）＜省略＞
- 13．硬化コンクリート中に含まれる塩分の分析方法（JCI-SC4-1987）
- 14．コンクリートのアルカリシリカ反応性判定試験方法（コンクリート法）
（JCI-AAR-3-1987）
- 15．コンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法（案）（JSTM C 8202-1999）
- 16．セメントペースト，モルタルおよびコンクリートの自己収縮および
自己膨張試験方法（案）（JCI-1996）

H．コンクリート製品

- 1．レディーミクストコンクリート（JIS A 5308-1998）

- 附属書 1 (規定) レディーミクストコンクリート用骨材
 - 附属書 2 (規定) 骨材中の比重 1.95 の液体に浮く粒子の試験方法 <省略>
 - 附属書 3 (規定) モルタルの圧縮強度による砂の試験方法 <省略>
 - 附属書 4 (規定) 軽量粗骨材の浮粒率の試験方法 <省略>
 - 附属書 5 (規定) フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法 <省略>
 - 附属書 6 (規定) セメントの選定等によるアルカリ骨材反応の抑制対策の方法
 - 附属書 7 (規定) 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (化学法) <省略>
 - 附属書 8 (規定) 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (モルタルバー法) <省略>
 - 附属書 9 (規定) レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水
 - 附属書 10 (規定) トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用方法
 - 附属書 11 (規定) 軽量型枠
2. ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング (JIS A 5314-1998) <省略>
 3. 道路用鉄筋コンクリート側溝 (JIS A 5345-2000) <省略>
 4. プレキャストコンクリート製品 - 種類, 製品の呼び方及び表示の通則 (JIS A 5361-2000)
 5. プレキャストコンクリート製品 - 要求性能とその照査方法 (JIS A 5362-2001)
 6. プレキャストコンクリート製品 - 性能試験方法通則 (JIS A 5363-2001)
 7. プレキャストコンクリート製品 - 材料及び製造方法の通則 (JIS A 5364-2000)
 - 附属書 (参考) プレキャストコンクリート製品用コンクリート <省略>
 8. プレキャストコンクリート製品 - 検査方法通則 (JIS A 5365-2000)
 9. プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371-2000)
 - 附属書 1 (規定) 水路用無筋コンクリート管 <省略>
 - 附属書 2 (規定) 舗装用平板 <省略>
 - 附属書 3 (規定) 道路用コンクリート L 形側溝 <省略>
 - 附属書 4 (規定) 道路用境界ブロック <省略>
 - 附属書 5 (規定) 積みブロック <省略>
 10. プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372-2000)
 - 附属書 1 (規定) 水路用鉄筋コンクリート管 <省略>
 - 附属書 2 (規定) 水路用遠心力鉄筋コンクリート管 <省略>
 - 附属書 3 (規定) 道路用上ぶた式 U 形側溝 <省略>
 - 附属書 4 (規定) 鉄筋コンクリート矢板 <省略>
 - 附属書 5 (規定) 道路用鉄筋コンクリート L 形側溝 <省略>
 - 附属書 6 (規定) 鉄筋コンクリートくい <省略>
 - 附属書 7 (規定) 組立土留め <省略>

- 附属書 8 (規定) 下水道用マンホール側塊 <省略>
- 附属書 9 (規定) フリューム <省略>
- 附属書 10 (規定) ケーブルトラフ <省略>
- 附属書 11 (規定) 道路排水用組合せ暗きょブロック <省略>
- 11. プレキャストプレストレストコンクリート製品 (JIS A 5373-2000)
 - 附属書 1 (規定) プレストレストコンクリートポール <省略>
 - 附属書 2 (規定) 道路橋用プレストレストコンクリート橋げた <省略>
 - 附属書 3 (規定) 軽荷重スラブ橋用プレストレストコンクリート橋げた <省略>
 - 附属書 4 (規定) 水路用プレストレストコンクリート管 <省略>
 - 附属書 5 (規定) プレストレストコンクリートくい <省略>
 - 附属書 6 (規定) プレストレストコンクリート矢板 <省略>
- 12. プレキャストコンクリート製品 - 性能及び推奨仕様 - 第 2 部: くい (TR A 0003-2000) <省略>
- 13. プレキャストコンクリート製品 - 性能及び推奨仕様 - 第 4 部: 擁壁類 (TR A 0004-2000) <省略>
- 14. プレキャストコンクリート製品 - 性能及び推奨仕様 - 第 5 部: 暗きょ (TR A 0005-2000) <省略>
- 15. 再生骨材を用いたコンクリート (TR A 0006-2000)

I. 施工機械および資材

- 1. ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法 (JIS A 1119-1998)
- 2. 鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ (JIS A 5390-2001) <省略>
- 3. コンクリートミキサ (JIS A 8603-1994 (2001 確認))
- 4. コンクリート棒形振動機 (JIS A 8610-1993 (2001 確認)) <省略>
- 5. コンクリート型枠振動機 (JIS A 8611-1993 (2001 確認)) <省略>
- 6. パイプサポート (JIS A 8651-1995 (2000 確認)) <省略>
- 7. 金属製型わくパネル (JIS A 8652-1995 (2000 確認)) <省略>
- 8. 摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット (JIS B 1186-1995 (2000 確認)) <省略>
- 9. ターポリン紙 (JIS Z 1503-1995 (2001 確認)) <省略>
- 10. クラフト紙袋 - セメント用 (JIS Z 1505-1998) <省略>
- 11. 包装用ポリエチレンフィルム (JIS Z 1702-1994 (2001 確認)) <省略>

12. コンクリート型枠用合板（日本農林規格，1999.6.21 改正，農林水産省告示第 852 号）＜省略＞

J. 樹脂系コンクリート

1. セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
（JIS A 6203-2000）
2. ポリマーセメントモルタルの試験方法（JIS A 1171-2000）＜省略＞
3. ポリエステルレジンコンクリートの強度試験用供試体の作り方
（JIS A 1181-1978（2001 確認））＜省略＞
4. ポリエステルレジンコンクリートの圧縮強度試験方法
（JIS A 1182-1995(2001 確認)）＜省略＞
5. はりの折片によるポリエステルレジンコンクリートの圧縮強度試験方法
（JIS A 1183-1995(2001 確認)）＜省略＞
6. ポリエステルレジンコンクリートの曲げ強度試験方法
（JIS A 1184-1995(2001 確認)）＜省略＞
7. ポリエステルレジンコンクリートの引張強度試験方法
（JIS A 1185-1995(2001 確認)）＜省略＞
8. ポリエステルレジンコンクリートの可使時間測定方法
（JIS A 1186-1995(2001 確認)）＜省略＞

K. 補修材料

Z. 一般

1. コンクリート用語（JIS A 0203-1999）
2. 引張試験機 - 力の検証方法（JIS B 7721-1997）＜省略＞
3. 一軸試験機の検証に使用する力計の校正方法（JIS B 7728-1997）＜省略＞
4. 圧縮試験機 - 力の検証方法（JIS B 7733-1997）＜省略＞
5. 量及び単位（JIS Z 8202-0～10，12，13-2000）＜省略＞

- 6 . 国際単位系 (SI) 及びその使い方 (JIS Z 8203-2000)
- 7 . 数値の丸め方 (JIS Z 8401-1999)
- 8 . 試験場所の標準状態 (JIS Z 8703-1983 (2000 確認)) < 省略 >
- 9 . 試験用ふるい 第 1 部 : 金属製網ふるい (JIS Z 8801-1-2000)
- 10 . 計数規準型一回抜取検査 (不良個数の場合) (抜取検査その 2)
(JIS Z 9002-1956 (2000 確認)) < 省略 >
- 11 . 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差既知でロットの平均値を保証する場合及び
標準偏差既知でロットの不良率を保証する場合) (JIS Z 9003-1979 (2000 確認))
< 省略 >
- 12 . 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差未知で上限又は下限規格値だけ規定した場合)
(JIS Z 9004-1983 (2000 確認)) < 省略 >
- 13 . 管理図 - 一般指針 (JIS Z 9020-1999) < 省略 >
- 14 . 品質管理及び品質保証の規格 - 選択及び使用の指針
(JIS Z 9900-1994 , ISO 9000-1-1994) < 省略 >
(併存) 品質マネジメントシステム - 基本及び用語
(JIS Q 9000-2000 , ISO 9000-2000) < 省略 >
- 15 . 品質システム - 設計 , 開発 , 製造 , 据付け及び付帯サービスにおける品質保証モデル
(JIS Z 9901-1998 , ISO 9001-1994) < 省略 >
(併存) 品質マネジメントシステム - 要求事項 (JIS Q 9001-2000 , ISO 9001-2000)
< 省略 >
- 16 . 品質システム - 製造 , 据付け及び付帯サービスにおける品質保証モデル
(JIS Z 9902-1998 , ISO 9002-1994) < 省略 >
(併存) 品質マネジメントシステム - 要求事項 (JIS Q 9001-2000 , ISO 9001-2000)
< 省略 >
- 17 . 品質システム - 最終検査・試験における品質保証モデル
(JIS Z 9903-1998 , ISO 9003-1994) < 省略 >
(併存) 品質マネジメントシステム - 要求事項 (JIS Q 9001-2000 , ISO 9001-2000)
< 省略 >
- 18 . 品質管理及び品質システムの要素 - 指針 (JIS Z 9904-1994 , ISO 9004-1-1994)
< 省略 >
(併存) 品質マネジメントシステム - パフォーマンス改善の指針
(JIS Q 9004-2000 , ISO 9004-2000) < 省略 >
- 19 . 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
(JIS Q 17025-2000 , ISO /IEC 17025-1999) < 省略 >
- 20 . 労働安全衛生規則 (平成 13 年 7 月 16 日・厚生労働省令第 172 号) < 省略 >